

平成 30 年度上半期における資金運用状況等について

1. 資金運用管理委員会の実施状況

H30.7.19 平成 30 年度第 1 回資金運用管理委員会開催

H30.8.27 上記委員会の議事録報告及び一部審議内容に関する追加審議

第 1 回資金運用管理委員会では、平成 30 年度の資金運用方針を協議し、以下のとおりとしました。この方針に基づき、今後も学外の有識者の意見も取り入れながら、安定した利息収入の確保を目指します。

<平成 30 年度資金運用方針(概要)>

- ①指定国立大学法人構想における経営力・財務基盤の強化のため、平成 30 年度より当面の間は、教育研究資金拡大を最優先とし、安定した利息収入の確保を主目的とした運用により、機能的なガバナンスによる資源の再配分を実現させる。
- ②H29.4.1 国立大学法人法改正による「業務上の余裕金」の運用範囲拡大に伴い、新たに想定される価格変動リスクや為替変動リスク等も考慮した上で、運用対象商品の検討を行う。
- ③「業務上の余裕金」の原資には、当面の間寄附金のみを充てるものとし、寄附者による本学への寄附目的等を最大限に尊重するため、リスクの低い商品による運用を行う。
- ④上記のことから今年度は、通貨の分散及び安定した利息収入の確保を目的とし、米国債及び外貨預金による運用を開始する。

<東京工業大学資金運用管理委員会名簿> 五十音順、◎は委員長

加藤康之 京都大学 経営管理研究部 特定教授
桑島正治 一般社団法人蔵前工業会 監事
マネックスグループ株式会社 取締役副会長
小坂慎治 東京工業大学 財務部長
◎芝田政之 東京工業大学 理事・副学長(財務担当)・事務局長
永田京子 東京工業大学 工学院 経営工学系 准教授
三原美政 東京工業大学 財務部 経理課長

2. 運用実績

2-1. 長期(期間1年超)運用実績 (基準日:平成30年9月30日)

<基準日において保有しているもの>

商品種別	金額	平均利回り	平均残存年数
仕組預金(※) ・国内銀行 ・国内信託銀行	9億円	2.201% (2.059%~2.326%)	27.36年
日本国債 ・日本国債	2億円	1.873% (1.716%~1.990%)	5.52年
地方債 ・北海道 ・大阪府	3億円	1.374% (1.220%~1.480%)	1.49年
財投機関債 ・関西国際空港株式会社 ・独立行政法人住宅金融支援機構 ・独立行政法人国際協力機構	8億円	1.822% (1.112%~2.079%)	10.04年
外国債券(円建て)(※) ・欧州投資銀行 ・デンマーク地方金融公庫 ・アフリカ開発銀行 ・フランス国有鉄道 ・L-BANK ・ドイツ復興金融公庫	16億円	2.506% (1.854%~3.208%)	18.25年

※外国為替相場によって利率が変動する商品を含んでおり、利回りは、平成30年9月28日の為替相場に基づいて計算しています

<基準日までに償還されたもの>

商品種別	金額	平均利回り
地方債 ・北海道	1億円	1.720% (1.720%~1.720%)

2-2. 短期(期間1年以下)運用実績

商品種別	運用本数	運用単位	平均利率	平均 運用日数
大口定期預金	20本	1億円～23億円	0.091% (0.030%～0.176%)	126日
譲渡性預金	5本	1億円～16億円	0.079% (0.015%～0.135%)	310日
仕組預金	5本	1億円	3.534% (1.220%～6.590%)	32日
合同運用指定金銭信託	9本	2億円～21億円	0.050% (0.03052%～0.07150%)	59日

※運用益の全部または一部が平成30年度決算の計上対象となるものを掲載しています